

# 村の決算状況

平成29年度の一般会計の決算額は、歳入が50億6,954万円（対前年度比0.00%）、歳出が47億3,486万円（対前年度比0.01%減）となっており、歳入歳出差引額は3億3,468万円で、翌年度に繰り越すべき財源を除き2億3,768万円の黒字決算となりました。

また、一般会計及び各特別会計を合わせた総額は、歳入で74億118万円、歳出で68億5,357万円、翌年度に繰り越すべき財源を除き4億5,061万円の黒字決算となりました。

(単位：万円)

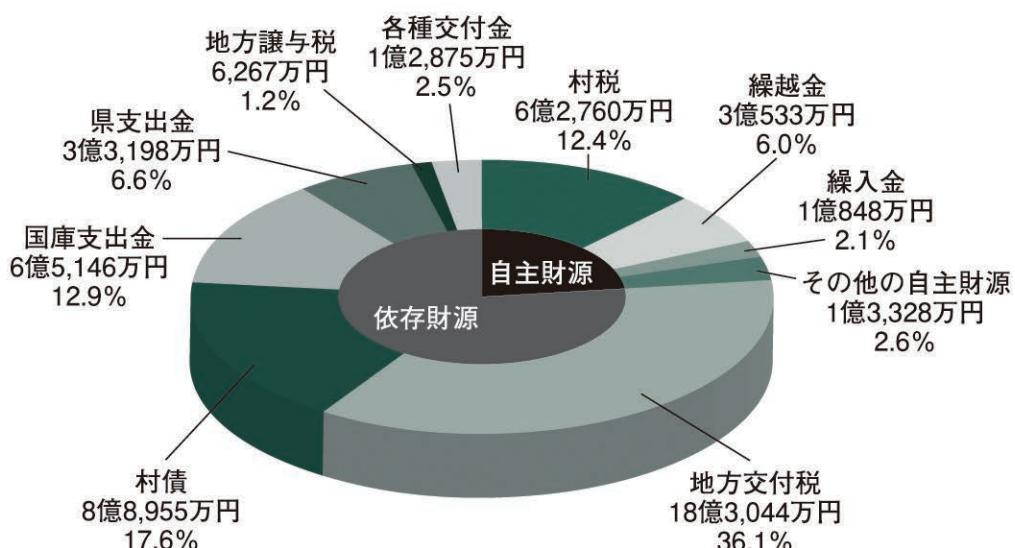
会計名	歳入決算額	歳出決算額
一般会計	50億6,954	47億3,486
特別会計	国民健康保険	12億9,201
	簡易水道事業	2億9,788
	農業集落排水事業	1億1,553
	後期高齢者医療	4,660
	介護保険事業	5億7,962
合計	74億118	68億5,357

歳入は、地方交付税の普通交付税と震災復興特別交付税の減少により7,734万円の減、地方債では、緊急防災・減災事業債と過疎対策事業債の減少により3億1,577万円の減となりましたが、国庫支出金が、ひらた清風中学校の公立学校施設整備費負担金等の増加により3億5,642万円の増、また県支出金では、森林除染に係るふくしま森林再生事業等の増加により8,477万円の増となり、全体で42万円の増となりました。

歳入を性質別でみると、村民の皆さんが納めた「村税」や、規則等で定めた基準で賦課徴収できる「分担金及び負担金」「使用料及び手数料」、前年度の繰越金などの『自主財源』が11億7,469万円で全体の23・1%、国や県の基準等で交付される「地方交付税」「国県支出金」などの『依存財源』が38億9,485万円で全体の76・9%となっていました。

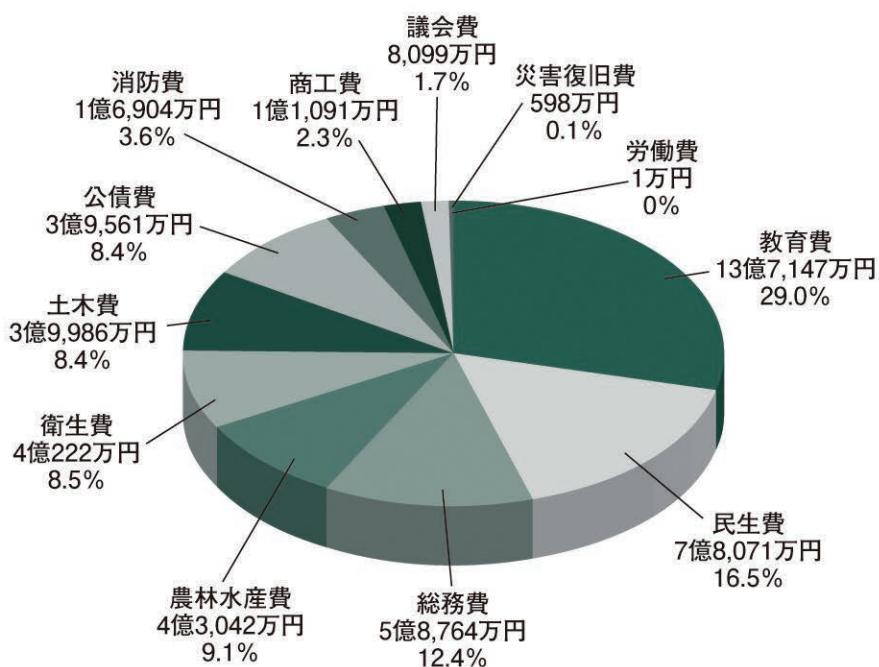
歳入は、地方交付税の普通交付税と震災復興特別交付税の減少により7,734万円の減、地方債では、緊急防災・減災事業債と過疎対策事業債の減少により3億1,577万円の減となりましたが、国庫支出金が、ひらた清風中学校の公立学校施設整備費負担金等の増加により3億5,642万円の増、また県支出金では、森林除染に係るふくしま森林再生事業等の増加により8,477万円の増となり、全体で42万円の増となりました。

## 一般会計歳入決算の内訳



# 一般会計 岁出

## 目的別で見た歳出



歳出は、教育費がひらた清風中学校建設事業等の増加により1億7,024万円の増、土木費では、道路整備に係る社会資本整備総合交付金事業等の増加により6,324万円の増となりましたが、総務費は、前年度剩余金積立金（減債基金及び財政調整基金）の減少により1億9,433万円の減、また、民生費では臨時福祉給付金（経済対策分含む）等の減少により7,906万円の減となり、全体で2,893万円減少しました。

## 平成29年度に実施した主な事業

### 「第5次平田村総合計画」3つの基本目標

#### ●心やすらぐ あんしん快適の平田村

- ・高校等通学支援事業
- ・臨時福祉給付金等支給事業
- ・乳幼児・子ども医療費助成事業
- ・赤ちゃん誕生祝金・子育て支援金支給事業

- ・あじさい植栽整備事業
- ・防犯灯LED導入調査事業
- ・防犯灯LED導入調査事業

#### ●心あどる にぎわい交流の平田村

- ・ひらた清風中学校建設事業
- ・多面的機能支払交付金事業
- ・（地域における農地と水を守るための交付金）

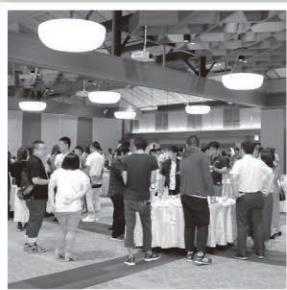
- ・社会資本整備総合交付金事業（村道等整備事業）

- ・ふくしま森林再生事業

- ・体育振興事業（ふくしま駅伝等助成）

#### ●心つながる ふれあい協働の平田村

- ・地域づくり支援事業
- ・石川地方広域連携事業（婚活事業）
- ・生コン舗装支給事業



婚活事業



ひらた清風中学校建設事業  
～開校式～



あじさい植栽整備事業